

2025年4月25日

各位

会社名 マテリアルグループ株式会社

代表者名 代表取締役 CEO 青崎 曹

(コード番号：156A 東証グロース市場)

問合せ先 取締役 CFO 吉田 和樹

当社子会社マテリアルデジタル、韓国の世界的データインテリジェンス企業「S2W」と業務提携を開始  
世界初のAI言語モデルを開発したサイバーセキュリティとPRサービスの連動で、  
企業やブランドを包括的に保護

このたび、当社子会社のマテリアルデジタルは、2025年4月25日より、データインテリジェンス企業としてグローバル実績を有する韓国企業「S2W, Inc.（本社：韓国京畿道城南市 代表：徐尚徳（読：ソ・サンドク）以下：S2W）」と業務提携を開始いたします。

本業務提携は、マテリアルデジタルが企業およびブランドのセキュリティ保護を目的に、本年2025年1月より提供を開始したサイバーセキュリティ事業「マモレル」を強化し、さらなる充実を図るため締結されます。また、引き続き、グループ傘下のマテリアルとの連携を通じて、危機管理コンサルティングや、サイバー被害を実際に受けた際の有事のクライシスコミュニケーションなど、サイバーセキュリティの課題に起因するPR活動を全面的にサポートします。



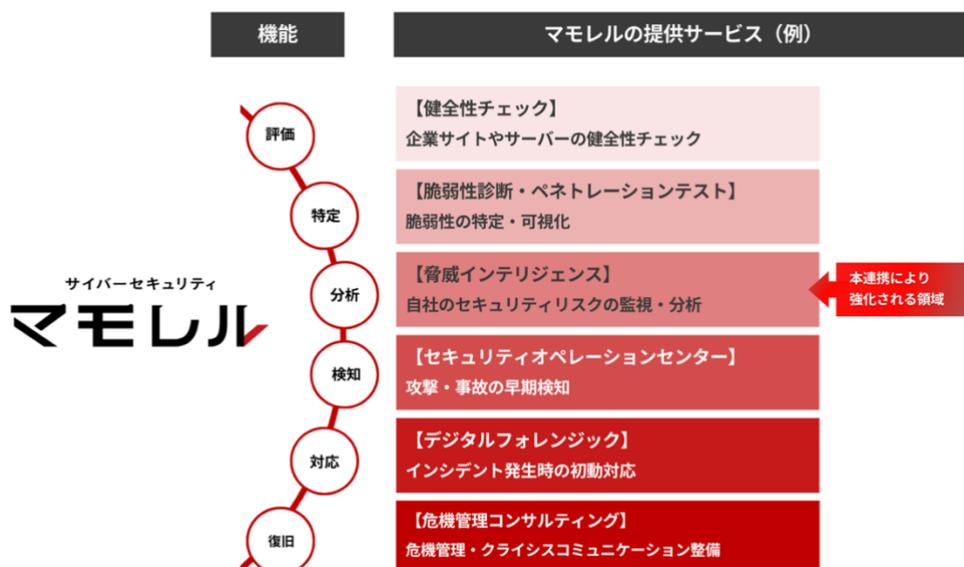
## ■業務提携の背景

S2Wは2018年の創立以来、国際刑事警察機構（ICPO/Interpol）をはじめ、アジア太平洋地域の政府機関や民間企業向けにサイバーセキュリティソリューションを提供してきました。2023年には世界経済フォーラム（WEF）が選ぶテクノロジーパイオニア100に選定され、マイクロソフト社とのコパイロットセキュリティ分野での協業など、グローバルな実績を持つ企業です。また、S2Wは、特に北朝鮮やロシアなど、地政学的リスクに関連する脅威分析に強みを持ち、AI技術を活用した差別化されたデータ分析を提供しています。

このたびの業務連携により、マテリアルデジタルはS2Wの高度な技術力を活用し、より多様な脅威インテリジェンスサービスを提供することが可能となります。さらに、グループ傘下のマテリアルとの連携を通じて、危機管理コンサルティングからサイバー攻撃発生時のクライシスコミュニケーションまで、サイバーセキュリティに関連するPR活動を包括的にサポートしてまいります。

## ■サービスの概要

マテリアルデジタルが企業およびブランドのセキュリティ保護を目的に、2025年1月より開始したサイバーセキュリティ事業の「マモレル」では、健全性チェックをはじめ、脆弱性診断／ペネトレーションテスト／侵害調査／脅威インテリジェンス／レッドチーム演習など、各種セキュリティサービスを展開しています。本連携により、脅威インテリジェンスを中心とする継続的な自社の情報資産の収集・分析・モニタリングのサービスが強化され、より効果的なセキュリティ対策を講じることが可能となりました。サービスサイト URL：<https://materialprmenu.jp/mamoreru>



## ■両社代表コメント

〈S2W 代表 ソ・サンドク〉

マテリアルデジタル社との今回の協業を通じて、S2W のデータインテリジェンステクノロジーを日本市場で幅広く拡大し、適用できる基礎を固めることになり、その意義は大きいと考えています。グローバル市場で立証してきた高度な技術力を土台に、日本国内のさまざまな政府機関や企業の脅威対応力能力の強化に貢献していきます。

〈マテリアルグループ代表取締役 CEO 青崎曹〉

S2W とマテリアルグループの協業をここに発表できることを大変嬉しく思います。韓国において先進的なセキュリティソリューションを展開する S2W が、日本市場におけるパートナーとしてマテリアルデジタルを選んでいただいたことを光栄に感じています。S2W の高度な技術力と、当社の日本市場における知見を組み合わせることで、より多くの企業に価値あるセキュリティソリューションを提供してまいります。本協業を通じて、両社の強みを活かしながら、日本のセキュリティ市場の発展に貢献してまいります。

## ■今後の見通し

当社グループの業績及び財政状態に及ぼす影響は軽微と見込んでおりますが、提供サービスの拡充により、クライアントの事業課題の解決・社会との関係性の強化により一層寄与することができると考えております。今後、当社グループの業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、適宜開示いたします。

## ■S2W について

S2W は、世界初のダークウェブに特化した AI 言語モデル DarkBERT を開発したデータインテリジェンス企業です。ダークウェブデータに特化した技術を保有した企業として「セキュリティアワード」ダークウェブ OSINT ソリューション大賞受賞や、セキュリティ分野においてサイバー脅威インテリジェンス (CTI) と人工知能技術力が認められ、2023 年に「世界経済フォーラム (WEF)」から世界 100 大技術企業に選定され、国際刑事警察機構 (ICPO) をはじめ、日本、シンガポール、インドネシアなどアジア主要国の政府機関にもソリューションを提供しています。



## ■マテリアルデジタルについて

マテリアルデジタルは、デジタルを起点にしたマーケティング全般のコンサルティングと「Flipdesk (WEB接客ツール)」、「Cross Talk (チャットボット)」および、サイバーセキュリティ事業のプロダクト提供を主軸としたデジタルマーケティングカンパニーです。また、PR事業を展開するマテリアルグループ各社のソリューションを掛け合わせ、認知獲得から集客、顧客理解、接客までをワンストップで支援することで、あらゆる企業のビジネス成長の最大化を可能にします。

## ■マテリアルグループについて

マテリアルグループは、あらゆるビジネスのコミュニケーションを総合的に支援する専門事業集団です。クライアントの事業課題をともに解決し、社会との関係性を強化するパートナーとしてクライアントの成功に寄与します。「Switch to Red. (個性に情熱を灯し、価値観や常識を変え、世界を熱くする)」をビジョンに掲げ、「すべての個性に情熱を灯し、可能性を最大化する」ことをミッションに、異なる得意領域を持つ各社が集い、ブランドとステークホルダーの望ましい関係を構築するあらゆるコミュニケーション事業を展開しております。

## ■会社概要

名称	マテリアルグループ株式会社
URL	<a href="https://materialgroup.jp/">https://materialgroup.jp/</a>
設立	2014年08月18日
代表者	代表取締役 CEO 青崎 曹
証券コード	156A
上場市場	東京証券所グロース市場
所在地	東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 35階
事業内容	グループ事業の経営方針策定および経営管理

## 本件に対するお問い合わせ先

マテリアルグループ株式会社/IR担当

Mail : [ir@materialpr.jp](mailto:ir@materialpr.jp)

2025年4月25日

以上